令和7年8月16日
九州地方整備局

防災ヘリ「はるかぜ号」による上空調査を TEC-FORCE アドバイザーとともに実施します

○令和7年8月7日からの大雨に伴う被災状況調査のため、九州地方整備局の防災ヘリコプター「はるかぜ号」による調査を実施します。

○この調査にあたっては、九州地方整備局「TEC-FORCE」と学識経験者「TEC-FORCE アドバイザー(※)(TEC-Doctor)」が合同で調査を行います。

<被災状況調査の行程(案)>

8月16日(土)

13:30 頃 熊本空港離陸

被災状況調査(熊本県天草市 外)

16:30 頃 熊本空港着陸

※天候等により、時間変更及び調査中止等の可能性あり。

<上空調査実施予定者>

熊本大学 教授 ^{むくのき} 椋木 ^{としふみ} 俊文 (TEC-FORCE アドバイザー)

国土交通省職員 (TEC-FORCE) 2名

※TEC-FORCE アドバイザーとは

河川・道路・砂防・港湾施設等が災害等により損傷した場合に、調査・復旧方法の選定等に関する助言等を行って頂く学識経験者です。従来の TEC-Doctor と同様の活動になります。

《参考》

1. 体制

九州地方整備局災害対策本部は、8月8日 4時30分より 非常体制 を発令中

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部 (広報班)

企画部 工事品質調整官 中山 雅文

電話 : 092-414-7301